



「松鷹図」伊東正次

アルカディア文化館開館 20 周年記念

甲州と南部を愛する日本画家たち

～伊東正次、佐藤宏三、棚町宜弘と近藤浩一路との出会い～

会期：2017年 8月1日(火)～8月31日(木)

休館日：毎週月曜

開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)
8月31日は9:30～15:00(入館は14:30まで)

- 入場：大人 500 円 (常設展共通) 高校生以下無料
- 主催：南部町教育委員会
アルカディア文化館 (近藤浩一路記念南部町立美術館)
- 後援：山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 エフエム富士
岳陽新聞社 富士ニュース社 岳南朝日新聞社

近藤浩一路記念 南部町立美術館

〒409-2213

山梨県南巨摩郡南部町大和 360 番地

TEL 0556-62-9292

南部町ホームページ：

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



「久遠寺のしだれ桜」佐藤宏三



「華彩る宿」棚町宜弘

「甲州と南部を愛する日本画家たち」会期中イベント企画

このたびの展覧会企画にご招待頂き、南部町とご縁が出来ました事、嬉しく思います。

ご挨拶代わりに皆様との交流を深めたくて、様々なイベントも企画致しました。

奮ってのご参加をお待ちしております。すべて参加無料です！（出品作家一同）

* 8月1日 (火)

10:00 ~ オープニングセレモニー

10:30 ~ 各作家によるギャラリートーク

・ 8月6日 (日)

10:00 ~ 12:30 「岩絵具体験実習」～顔料を自分で作ってみよう～

動きやすく、汚れても平気な服を用意してご参加下さい。

対象～小学生中高学年・中学生 講師・伊東正次 *ご予約は8/4(金)までをお願い致します

・ 8月13日 (日)

10:00~12:00 「スケッチコンクール」～大人から子供まで楽しくスケッチしましょう～

水彩セット、色鉛筆、クレヨン、鉛筆など(画材自由)、自前の画材をご持参下さい。

13:00~13:30 作品講評、審査発表、表彰式(金賞、銀賞、奨励賞、参加賞あり)

対象～小中学生、ご家族 講師・佐藤宏三 *ご予約は8/11(金)までをお願い致します

・ 8月19日 (土)

13:00~15:00 「デッサンの基礎」実技講習～来たれ未来のアーティスト、デザイナー。夢の第一歩を踏み出そう！～

鉛筆(4B,2B,HB)、練りゴム、カッターナイフなどをご持参下さい。練りゴムは、無ければお貸し致します。

15:00~「進路相談」～美術方面への進路相談をおこないます～

対象～中高生、保護者の方 講師・棚町宜弘 *ご予約は8/17(木)までをお願い致します



*オープニングセレモニー、ギャラリートーク以外の全てのイベントは要予約。開催2日前までに文化館へご連絡下さい。
アルカディア文化館(近藤浩一路記念南部町立美術館) 南部町大和 360番地 TEL 0556-62-9292

伊東 正次 経歴

多摩美術大学日本画科在籍中、加山又造、米谷清和に学ぶ。大学院終了後オブジェやインスタレーションを制作する。院展同人伊藤彰耳との出会いをきっかけに日本画に戻ることに。樹木や花をテーマにして襖絵を描き始める。

その後、臥龍桜日本画大賞展優秀賞/トリエンナーレ豊橋 星野眞吾賞展 ~明日の日本画を求めて~審査員推奨/雪舟の里総社 墨彩画公募展奨励賞など。

現在は日展に所属しながら、古民家やホテルなどで襖絵を展示するなど、生活に身近な場所での展示をめざす。

佐藤 宏三 経歴

東京藝大日本画科在籍中、加山又造に師事。

大学院在籍中から修了後の足掛け5年に渡り、師匠加山又造が所属する創画展に応募するも、落選続きで公募展所属をあきらめ、無所属の画家として個展中心に作家活動を続けてきた。

公募展審査員からは認められなかった「奇をてらわない素直な表現」が、逆に一般鑑賞者からは支持され、やがて個展会場が画廊から百貨店へと移り、全国の寺社から屏風、天井画、掛軸の注文を受ける様になって現在に至る。

棚町 宜弘 経歴

多摩美術大学在学中から5メートルを超える大作中心に作品制作。

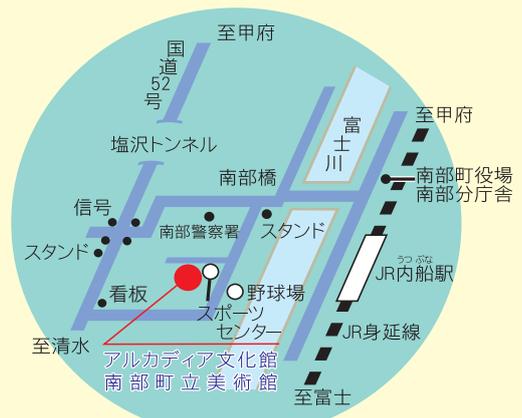
現在は日展、美術館、画廊、百貨店、ホテルで作品を発表。モチーフは日本が世界に誇れる風景、世界の美しい風景、鉄道のある風景が中心。

昨今、世界中から注目され、外国人観光客が絶えない日本。日本人が忘れてしまった素晴らしき日本の風景を日本の伝統的素材で記録。

それに対し世界の美しい風景を知ることによって更に日本の良さを再確認する。

鉄道のある風景は、鉄道が運ぶ人々の生活から始まり、さまざまなドラマ、そして沿線を彩る四季の移ろいを表現。

豊島区役所(東京都)、置戸ぼっほ絵画館(北海道)を中心に全国の公共施設に作品が所蔵され、公の美術教育浸透にも寄与。



※JR内船駅よりタクシー5分

近藤浩一路記念 南部町立美術館